

バイオテクノロジー×AI プラットフォーム の創出と事業化

開催日時：2022年10月13日(木) 15:00-16:30(90分)

開催場所：パシフィコ横浜 アネックスホール

コーディネーター：関谷 毅氏 (大阪大学 産業科学研究所 教授)



概要

デジタルと人工知能(AI)技術の急速な進化と社会への展開が進む中、これを駆使したバイオテクノロジーが注目されている。生体情報など巨大で複雑なバイオデータを包括的に取得・解析するプラットフォーム構築が国内外で進んでいる。本セッションでは、これからのバイオ産業振興のカギを握る「デジタルバイオ技術の深耕・拡大」、「統合的バイオデータプラットフォームの構築と利活用」といった点で戦略性に富む事業・製品・サービスに注目し、国内を代表する気鋭の研究者・経営者より最新の動向を講演いただく。

バイオテクノロジー×AIプラットフォームの創出と事業化

プログラム

1
05 min.

趣旨説明

関谷 毅 大阪大学産業科学研究所 教授



2
20 min.

基調講演

『バイオ × デジタルの融合による統合型バイオファウンドリの実現』

近藤 昭彦 神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 教授



3
10 min.

『デジタル技術を活用した持続可能な医療の実現』

上野 太郎 サスメド株式会社 代表取締役社長



4
10 min.

『バイオデータが拓く新薬開発とサステイナブル社会の実現』

山口 昌雄 アメリエフ株式会社 代表取締役社長



5
10 min.

『AIによる抗原 / 病原体定量プラットフォーム - 1桁 pg/mL の抗原を計測 10分 & 解析 10秒で-』

直野 典彦 アイポア株式会社 CEO



6
35 min.

パネルディスカッション (準備時間 5分を含む)



Session

バイオテクノロジー×AI プラットフォームの創出と事業化

2022年10月13日(木) 15:00-16:30 パシフィコ横浜 アネックスホール

Coordinator
関谷 毅氏(大阪大学 産業科学研究所 教授)

デジタルと人工知能(AI)技術の急速な進化と社会への展開が進む中、これを駆使したバイオテクノロジーが注目されている。生体情報など巨大で複雑なバイオデータを包括的に取得・解析するプラットフォームに構築が国内外で進んでいる。

本セッションでは、これからのバイオ産業振興のカギを握る「デジタルバイオ技術の深耕・拡大」、「統合的バイオデータプラットフォームの構築と利活用」といった点で戦略性に富む事業・製品・サービスに注目し、国内を代表する気鋭の研究者・経営者より最新の動向を講演いただく。

1 趣旨説明
関谷 毅 大阪大学産業科学研究所 教授
05 min.



4 『バイオデータが拓く新薬開発とサステイナブル社会の実現』
山口 昌雄 アメリエフ株式会社 代表取締役社長
10 min.



2 基調講演
『イオ × デジタルの融合による
統合型バイオファウンドリの実現』
近藤 昭彦 神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 教授
20 min.



5 『AI による抗原 / 病原体定量プラットフォーム
- 1桁 pg/mL の抗原を計測 10分 & 解析 10秒で -』
直野 典彦 アイポア株式会社 CEO
10 min.



3 『デジタル技術を活用した持続可能な医療の実現』
上野 太郎 サスメド株式会社 代表取締役社長
10 min.



6 パネルディスカッション (準備時間 5分を含む)
35 min.